# ソフトウェア第二 2014年6月16日資料課題

#### 和田健太郎

## 2014年7月4日

### ディスパッチャ

マイクロプログラム制御ユニット内で、マクロ命 令中のフィールドに基づいて次のマイクロ命令を 選択する処理をディスパッチを言うが、これを実 現するために動的な命令のスケジューリングを行 う. [1]

#### execv

コマンドライン引数群をポインタ配列として関数 に渡し、該当するプロセスを置き換える. [2]

#### CreateProcess

指定された実行可能ファイルを実行する新しい1 個のプロセスとそのプロセスのプライマリスレッ ドを作成する. [3]

#### PPID

すべてのプロセスが持つ親プロセスのユニークな ID のこと. [4]

#### タイムスライス

プロセス管理の時間単位のこと. [5]

#### 排他制御

複数のプロセスが利用できるコンピュータの資源 に対し、同時アクセスにより競合が発生する場合 に、あるプロセスに独占的に利用させている間は他 クロスバースイッチ のプロセスからのアクセスをロックする処理. [6]

#### セマフォ

平行して動作しているプロセス間での同期や割り クラスタ・GRID 込み処理の制御を行う機構. [7]

#### pthread

スレッドの生成や操作の API を定義したもの.

#### mutex

複数の処理が同時期に実行されると破綻をきたす 部分(クリティカルセクション)において、不可分 操作の不可分性を確保するための同期機構の一種. [8][9]

#### 条件变数

プロセスは互いに自身のイベントを通知する手段 を持っている必要があるが、そのための条件処理 を行う際に利用される変数のこと. [10]

#### スレッドセーフ

マルチスレッドの環境で、複数のスレッドから同 時に利用されても正常に動作すること. [11]

#### リエントラント

プログラムが実行の途中で割り込まれ、完了前に 再度呼び出され実行されても安全だという性質の こと. [12]

#### SMP

特定の CPU に非対称的に割り付けられた処理に 依存せず、すべての CPU に対して対照的、均一的 に処理が割り振られた複数プロセッサによる並列 処理方式のこと. [13]

複数の CPU やメモリの間でデータをやりとりす る際,経路を動的に選択する装置. [14]

クラスタ・GRID は一般に複数のマシンがディス クを共用したシェアードディスク構成を指す. [15]

#### LRU

限られた大きさの一時保管場所において、何を残して何を捨てるかを決定するためのアルゴリズムの一つ. キャッシュメモリの管理や OS の仮想記憶(仮想メモリ)などで利用される. [16]

#### TLB

CPU が仮想アドレスと論理アドレスとの対応情報を一時的に保存しておくバッファメモリのこと. [17]

#### TLBミス

要求したアドレスが TLB 内にない場合のことをいい、この場合にはアドレス変換のために複数箇所のメモリの内容を読み取り、そこから物理メモリの計算を行う処理が必要である. [18]

#### フラグメーション

ハードディスクへのファイルの書き込み・消去を繰り返していくことで、連続した大きな空き領域が次第に少なくなり、新たな書き込みにおいてファイルが小さな断片に分割されてしまう現象のこと。これを解消する操作としてディスクフラデフラグメーションがある。[19]

#### セグメンテーション

メモリ管理の方法で、メモリを動的に確保するためにプログラムやデータをセグメントやセクションによって管理する. [20]

#### トロイの木馬

正体を偽ってコンピュータへ侵入し、データ消去やファイルの外部流出、他コンピュータへの攻撃などの破壊活動を行うプログラムのことで、コンピュータウイルスのように寄生や増殖などは行わない. [21]

#### スプーフィング

他人のユーザ ID やパスワードを盗用し, そのユーザになりすましてネットワーク上で活動することをいう. 本来そのユーザしか見られない情報を得たり, 悪事を働いてそのユーザに責任を押し付けたりする. [22]

バックドア ハッカーやクラッカーの攻撃によってサー バに仕掛けられた第二の侵入経路のことをいう. 経 路でないため、設置後はより容易に侵入されるようになることが多い. [23]

#### CERT

セキュリティを管理する組織である Computer Emergency Response Team の略称で、ネットワークに関する不正アクセス、不正プログラム、システムの脆弱性問題などに関して、情報の収集、分析、結果報告を行う組織. [24]

#### $\mathbf{FAT}$

Microsoft 社製の OS で利用されるファイルシステムであり、フロッピーディスクやハードディスクの中に記憶されるデータの管理を行う. [25]

#### **NFS**

Network File System の略称で、UNIX システムで 利用されるファイル共有システムをいう.UNIX 系 OS における標準的な分散ファイルシステムで ある. [26]

### $\mathbf{samba}$

UNIX で SMB を使ったサービスを提供するための ソフトウェア. SMB とは主に Windows で使用され ているアプリケーション層部分の独自通信プロトコ ルの総称である. ネットワークを通じて Windows マシンにファイル共有やプリンタ共有などのサー ビスを提供することを可能にする. [27][28]

#### メモリマップド IO

CPU が I/O(入出力) デバイスにアクセスするための命令を, メインメモリヘアクセスするための命令と同じアドレス空間で扱う方式. CPU のアドレス空間をメインメモリと共有することによって, I/O デバイスとメインメモリを同じ命令によって扱うことを実現している. [29]

#### ビジーウェイト

マルチプロセッサ環境においては、CPU は資源に アクセスできるようになるまで待つ場合があるが、 この状態をビジーウェイトという. [30]

#### volatile

揮発性メモリといい、電源を供給しないと記憶を 保持しないメモリのことを指す. [31]

#### キャラクタデバイス

データの入出力をバイト単位で行うデバイスのこと、データの読み書きが一方向であることが特徴. [32]

#### ブロックデバイス

データの読み書きがある大きさの単位でランダムに行えるデバイス. 読み書きの順序を自由に変えてアクセスできる. [33]

#### **MULTICS**

1965 年から 2000 年までのタイムシェアリング OS である. 研究として始まり, その後の OS の発展に大きな影響をもたらした. [34]

#### POSIX

Portable Operating System Interface X の略で、 異なる OS 実装に共通の API を定めることによっ て、移植性の高いアプリケーションの開発を容易 にするための規格である. [35]

#### ブートローダ

コンピュータの起動直後に動作し、OS をディスクから読み込んで起動するプログラム. これによってデュアルブートなどが実現している. [36]

#### カーネルビルド

アプリケーションと CPU, メモリ, デバイスなど のハードウェアのやり取りの仲介をするのがカーネルである, ビルドの際に設定を変更することが 可能. [37] [38]

#### GPL

GNU GPL とも呼ばれるが, GNU プロジェクトに おいてリチャード・ストールマンによって作成さ れたフリーソフトウェアライセンス. [39]

#### モノリシック

全体が 1 つのモジュールでできており、分割がないことをいう。特にカーネルの構造などで、必要な機能を 1 つのバイナリにすべて組込み、外部のモジュールを必要としないものをモノリシックカーネルという。 [40]

#### マイクロカーネル

OS のカーネルには最も汎用性の高い機能だけを

持たせることで、カーネルを小型化することを設 計思想として設計されたカーネル. [41]

#### HAL

Hardware Abstract Layer の略で、コンピュータのハードウェアとソフトウェア間に存在する抽象化レイヤーのこと。OS のカーネルからハードウェアごとに異なる差異を隠ぺいする機能を持ち、これによって異なるハードウェア上でほぼ同じカーネルコードを動かすことができる。[42]

# 参考文献

- [1] パターソン、ヘネシー、"コンピュータの構成と設計"、日経 BP 社
- [2] http://ja.wikipedia.org/wiki/Exec
- [3] http://msdn.microsoft.com/ja-jp/library/cc429066.aspx
- [4] http://homepage3.nifty.com/owl\_h0h0/unix/ job/UNIX/unix\_wrd.html
- [5] http://ja.wikipedia.org/wiki/タイムスライス
- [6] http://ja.wikipedia.org/wiki/排他制御
- [7] http://e-words.jp/w/
   E382BBE3839EE38395E382A9.html
- [8] http://ja.wikipedia.org/wiki/ミューテックス
- [9] http://ja.wikipedia.org/wiki/クリティカルセクション
- [10] http://ja.wikipedia.org/wiki/モニタ\_(同期)
- [11] http://e-words.jp/w/
  E382B9E383ACE38383E38389E382BBE383BCE38395.
  html
- [12] http://ja.wikipedia.org/wiki/リエントラント

- [13] http://ja.wikipedia.org/wiki/対称型マルチ プロセッシング
- [14] http://e-words.jp/w/
  E382AFE383ADE382B9E38\
  \390E383BCE382B9E382A4E38383E38381.html
- [15] http://www.atmarkit.co.jp/news/200311/ 07/gartner23.html
- [16] http://e-words.jp/w/LRU.html
- [17] http://www.sophia-it.com/content/TLB
- [18] http://ja.wikipedia.org/wiki/トランスレーション・ルックアサイド・バッファ
- [19] http://e-words.jp/w/
   E38395E383A9E382B0E383A1E\
   \383B3E38386E383BCE382B7E383A7E383B3.html
- [20] http://ja.wikipedia.org/wiki/セグメント方式
- [21] http://e-words.jp/w/ E38388E383ADE382A4E381AEE69CA8E9A6AC.html
- [22] http://e-words.jp/w/ E381AAE3828AE38199E381BEE38197.html
- [23] http://www.atmarkit.co.jp/aig/ 02security/backdoor.html
- [24] http://www.atmarkit.co.jp/aig/ 02security/certcc.html
- [25] http://e-words.jp/w/FAT.html
- [26] http://e-words.jp/w/NFS.html
- [27] http://e-words.jp/w/Samba.html
- [28] http://ja.wikipedia.org/wiki/Server\_ Message\_Block
- [29] http://www.weblio.jp/content/メモリマップト T/O
- [30] http://itpro.nibp.co.jp/article/Keyword/ 20070207/261219/

- [31] http://ja.wikipedia.org/wiki/不揮発性メモ
- [32] http://itpro.nibp.co.jp/article/Keyword/ 20081128/320380/
- [33] http://itpro.nibp.co.jp/article/Keyword/ 20081023/317625/
- [34] http://www.multicians.org/
- [35] http://ja.wikipedia.org/wiki/POSIX
- [36] http://e-words.jp/w/ E38396E383BCE38388E383ADE383BCE38380.html
- [37] http://ja.wikipedia.org/wiki/カーネル
- [38] http://www.oidon.net/linux/build-arm-linux
- [39] http://ja.wikipedia.org/wiki/GNU\_ General\_Public\_License
- [40] http://www.weblio.jp/content/モノリシック
- [41] http://e-words.jp/w/ E3839EE382A4E382AFE383ADE382ABE383BCE3838DE383AB. html
- [42] http://ja.wikipedia.org/wiki/Hardware\_ Abstract\_Layer